
2012年3月期 第2四半期決算説明会

2011年11月30日

綜研化学株式会社

説明内容

1. 2012年3月期 第2四半期連結決算
2. 2012年3月期 通期業績見通し
3. 商品ユニット別概要
4. 連結中期経営計画概要
5. 結び

説明内容

1. 2012年3月期 第2四半期連結決算
2. 2012年3月期 通期業績見通し
3. 商品ユニット別概要
4. 新連結中期経営計画概要
5. 結び

2012年3月期 上期事業環境と取り組み

【事業環境】

- ・第1四半期ケミカルズの製品需要は、概ね期初の計画どおり
- ・第2四半期ケミカルズの製品需要は、フラットパネル・ディスプレイ関連の生産調整の影響
- ・中国市場は堅調に推移
- ・原油価格の高値推移による原料価格高
- ・急速な円高の進行
- ・震災の影響は一時的かつ限定的

【当社の取り組み】

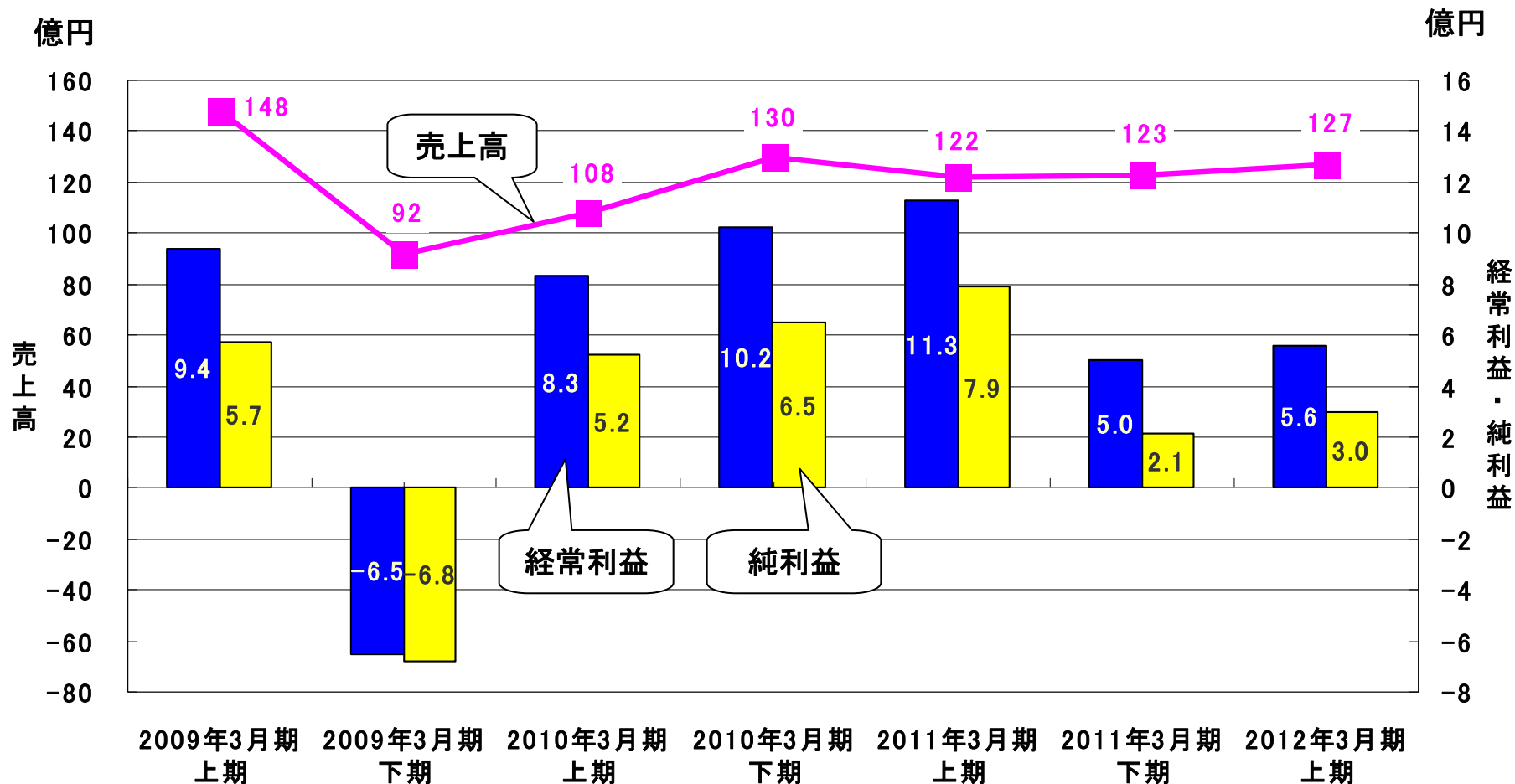
- ・震災の影響に対応しつつ、販売拡大に注力
- ・新製品開発の積極的な推進
- ・コストダウンの推進（生産効率向上、原材料使用量削減）

2012年3月期 上期業績

(百万円)

| | 2012年3月期 上期(実績) | 2011年3月期 上期 | 増減 | 2012年3月期 上期(計画) | 増減 |
|--------|--------------------|----------------|-------|--------------------|-------|
| 売上高 | 12,678 | 12,194 | 484 | 13,000 | △ 322 |
| 営業利益 | 633 | 1,173 | △ 540 | 750 | △ 117 |
| 経常利益 | 562 | 1,130 | △ 568 | 700 | △ 138 |
| 四半期純利益 | 302 | 795 | △ 493 | 400 | △ 98 |

売上高・経常利益・純利益の推移



2012年3月期 上期セグメント別売上高

(百万円)

| | 2012年3月期 上期 | 2011年3月期 上期 | 増減 | % |
|--------|----------------|----------------|------|-------|
| ケミカルズ | 11,327 | 11,259 | 68 | 0.6 |
| 粘着剤 | 5,777 | 6,506 | △729 | △11.2 |
| 微粉体 | 987 | 1,089 | △102 | △9.4 |
| 特殊機能材 | 1,914 | 1,697 | 217 | 12.8 |
| 加工製品 | 2,647 | 1,966 | 681 | 34.7 |
| 装置システム | 1,350 | 935 | 415 | 44.5 |

事業内容

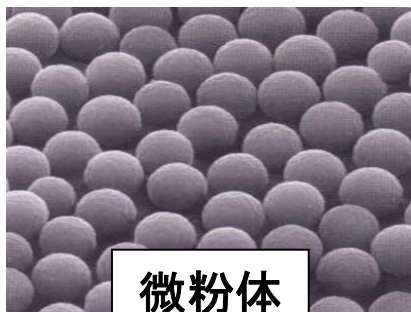
ケミカルズ



粘着剤

透明な合成樹脂溶液

用途: LCD他光学用、
両面テープ用、ラベル用



微粉体

ナノからミクロンの大きさ
の合成樹脂粒子

用途: LCD光拡散用、
化粧品用、トナー関連材料



特殊機能材

透明な合成樹脂溶液

用途: 電子回路材料、
トナー関連材料



加工製品

粘着剤を用いた製品

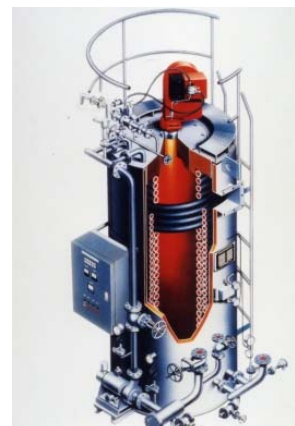
製品: 両面テープ、保護テープ

装置システム

大型翼攪拌装置(Hi-F)、
熱媒体・熱媒ボイラー、メンテナンス

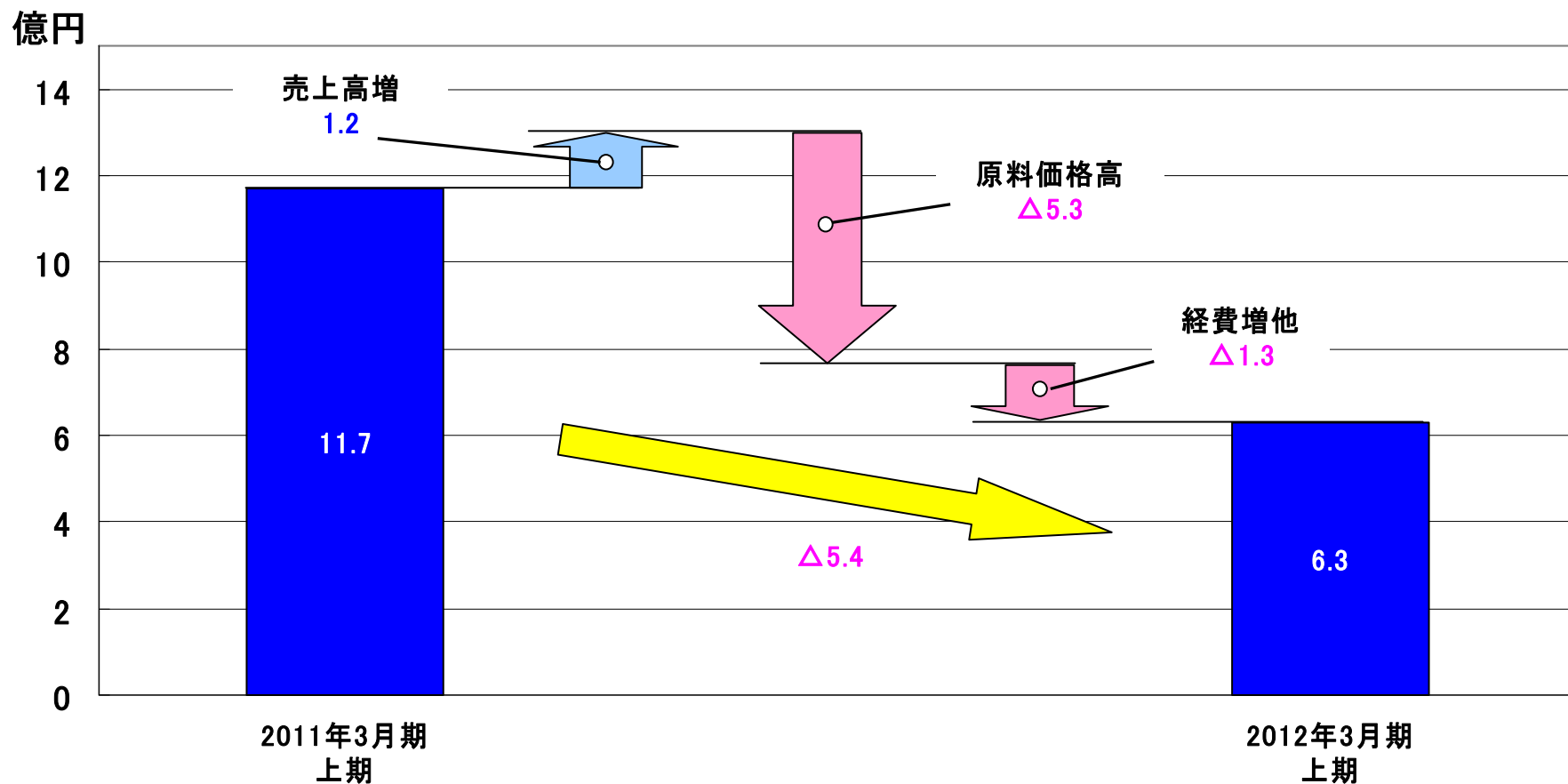


大型翼攪拌装置



熱媒ボイラー

2012年3月期 上期営業利益分析



資産の状況

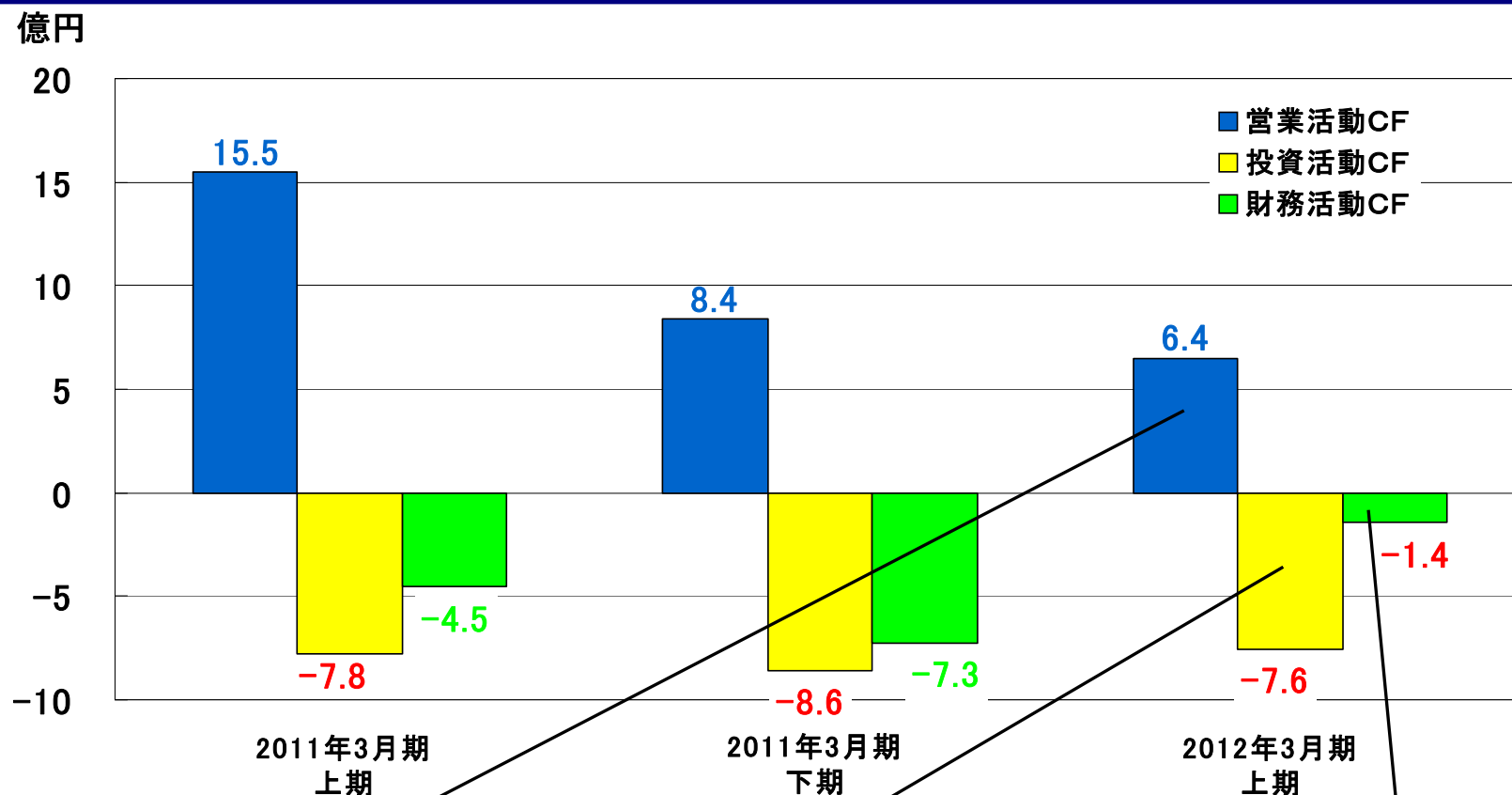
(百万円)

| | 11/9末 | 11/3末 | 増減 |
|-------------|---------------|---------------|-------------|
| 流動資産 | 14,099 | 14,242 | △143 |
| 現預金等 | 2,958 | 3,254 | △296 |
| 受取手形・売掛金 | 7,256 | 7,413 | △157 |
| 棚卸資産 | 3,225 | 2,984 | 241 |
| その他 | 660 | 591 | 69 |
| 固定資産 | 13,216 | 13,543 | △327 |
| 有形固定資産 | 11,336 | 11,468 | △132 |
| 無形固定資産 | 163 | 157 | 6 |
| その他 | 1,717 | 1,918 | △201 |
| 資産合計 | 27,315 | 27,785 | △470 |

負債・純資産の状況

| | (百万円) | | |
|-----------------|---------------|---------------|-------------|
| | 11/9末 | 11/3末 | 増減 |
| 流動負債 | 8,685 | 8,632 | 53 |
| 支払債務 | 5,215 | 5,615 | △400 |
| 短期借入金 | 1,958 | 1,190 | 768 |
| その他 | 1,512 | 1,827 | △315 |
| 固定負債 | 2,348 | 2,895 | △547 |
| 社債 | 175 | 340 | △165 |
| 長期借入金 | 619 | 988 | △369 |
| 退職給付引当金等 | 1,554 | 1,567 | △13 |
| 負債合計 | 11,033 | 11,527 | △494 |
| 純資産 | 16,282 | 16,258 | 24 |
| 負債・純資産合計 | 27,315 | 27,785 | △470 |

キャッシュフローの状況



【営業活動CF】

| | |
|-----------|--------|
| 税金等調整前純利益 | 5.3億円 |
| 減価償却費 | 8.0億円 |
| 法人税等支払 | △2.4億円 |
| 運転資金増加 | △3.5億円 |

【投資活動CF】

有形固定資産取得 $\Delta 7.8$ 億円

【財務活動CF】

| | |
|--------------|--------|
| 短期借入金 | 7.6億円 |
| 長期借入金返済・社債償還 | △5.4億円 |
| 配当金支払 | △2.9億円 |

説明内容

1. 2012年3月期 第2四半期連結決算
2. 2012年3月期 通期業績見通し
3. 商品ユニット別概要
4. 新連結中期経営計画概要
5. 結び

2012年3月期 下期事業環境と当社の取り組み

【事業環境】

- ・フラットパネル・ディスプレイ(FPD)関連の生産調整は下期も継続
- ・中国市場は概ね堅調
- ・原油価格の高値推移
- ・円高の継続

【当社の取り組み】

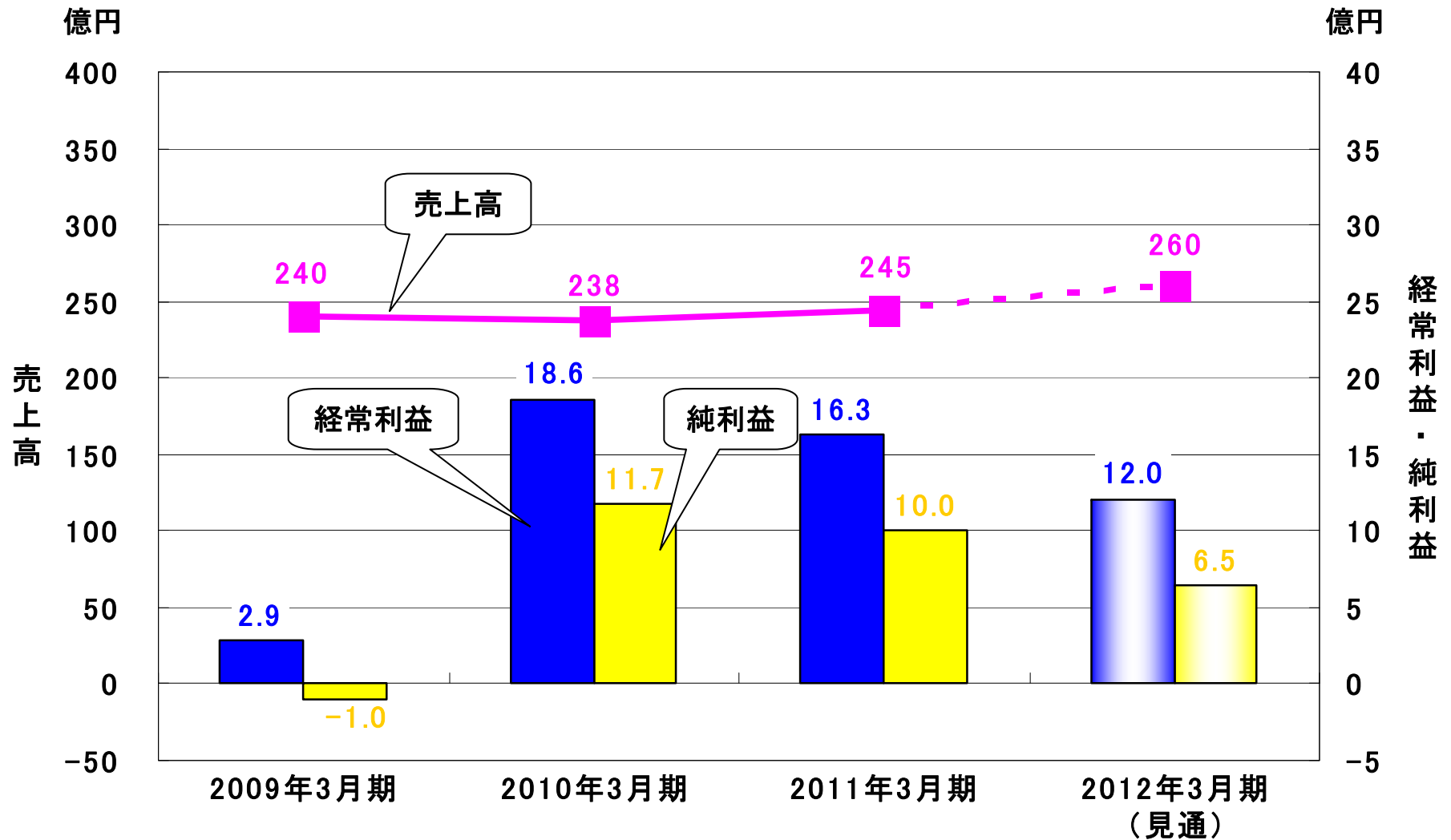
- ・新製品、中国市場での積極的な販売拡大
- ・顧客ニーズに合わせた新製品の開発促進
- ・上期に続き、コストダウンの推進
(生産効率向上、原材料使用量削減)

2012年度3月期 連結業績見通し

(百万円)

| | 2012年3月期 見通し | 2012年3月期 計画 | 対計画 増減 | 2011年3月期 実績 | 対前年度 増減 |
|-------|-----------------|----------------|-----------|----------------|------------|
| 売上高 | 26,000 | 27,500 | △ 1,500 | 24,458 | 1,542 |
| 営業利益 | 1,300 | 1,800 | △ 500 | 1,706 | △ 406 |
| 経常利益 | 1,200 | 1,700 | △ 500 | 1,634 | △ 434 |
| 当期純利益 | 650 | 1,000 | △ 350 | 1,001 | △ 351 |

売上高・経常利益・純利益の推移（連結・通期）

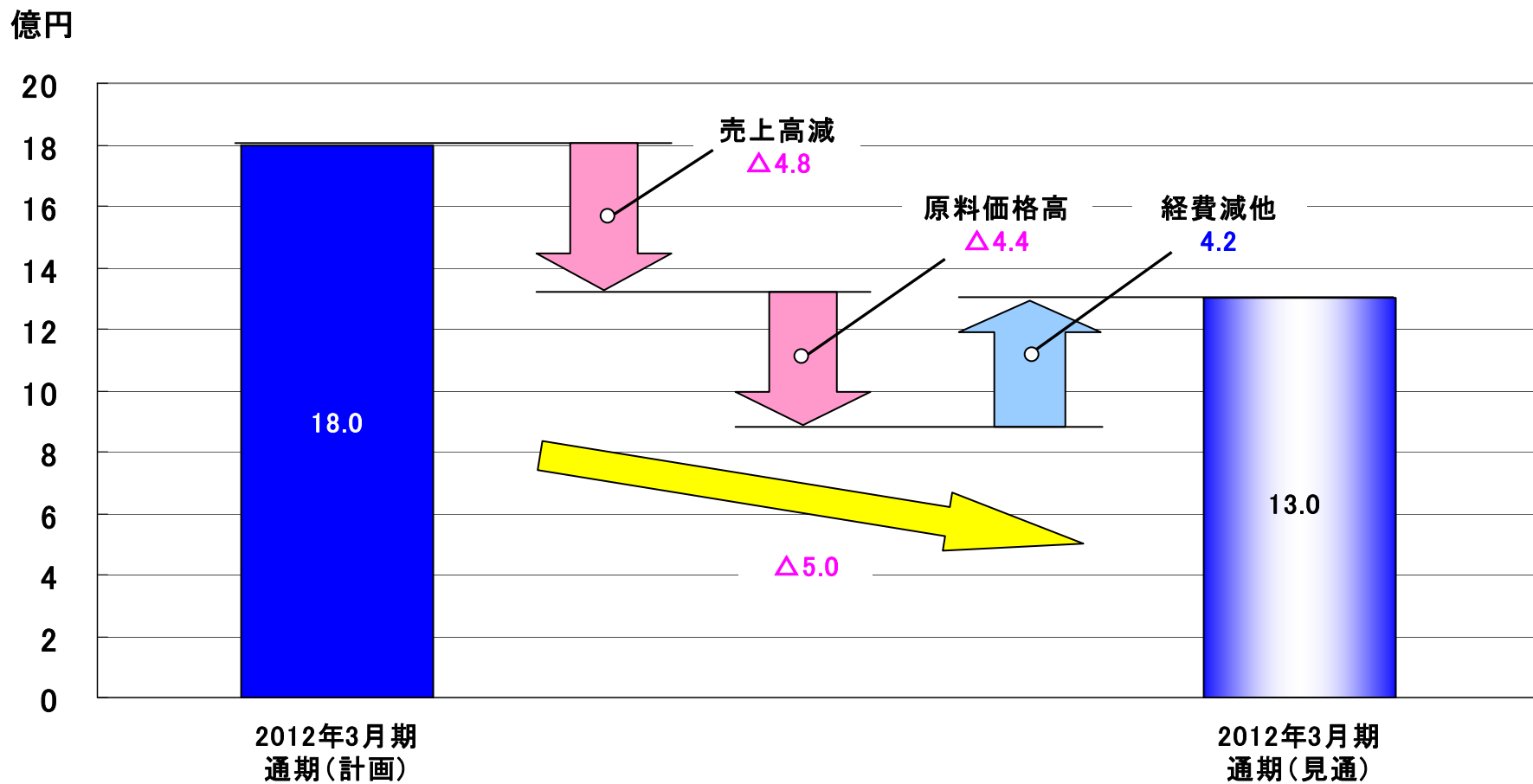


2012年度3月期 セグメント別売上高

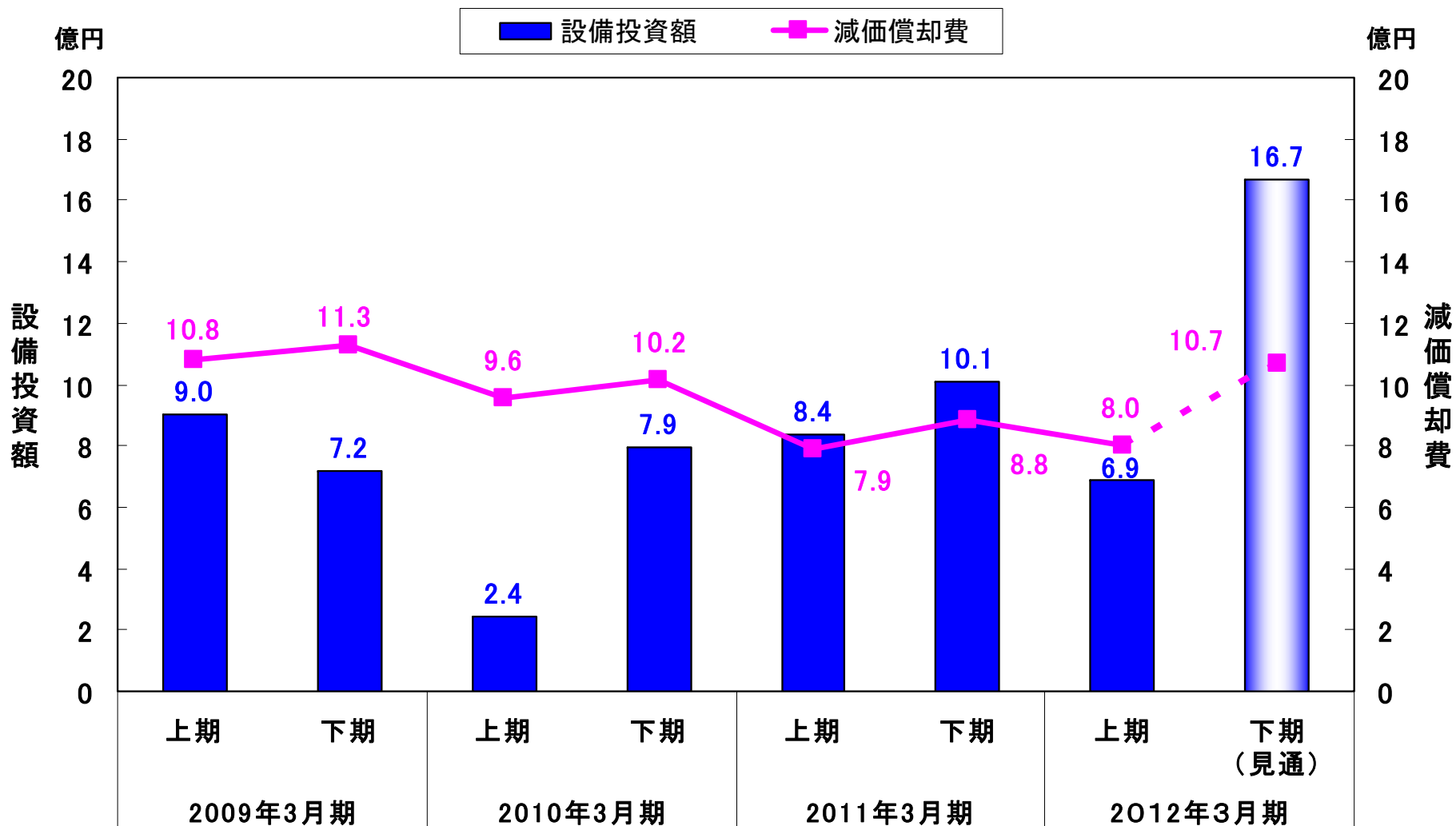
(百万円)

| | 2012年3月期 見通し | 2012年3月期 計画 | 増減 | 2011年3月期 実績 | 増減 |
|--------|-----------------|----------------|---------|----------------|-------|
| ケミカルズ | 23,000 | 24,200 | △ 1,200 | 22,014 | 986 |
| 粘着剤 | 11,800 | 12,800 | △ 1,000 | 12,370 | △ 570 |
| 微粉体 | 2,000 | 2,200 | △ 200 | 1,962 | 38 |
| 特殊機能材 | 3,700 | 3,800 | △ 100 | 3,656 | 44 |
| 加工製品 | 5,500 | 5,400 | 100 | 4,025 | 1,475 |
| 装置システム | 3,000 | 3,300 | △ 300 | 2,443 | 557 |

2012年度3月期 営業利益分析



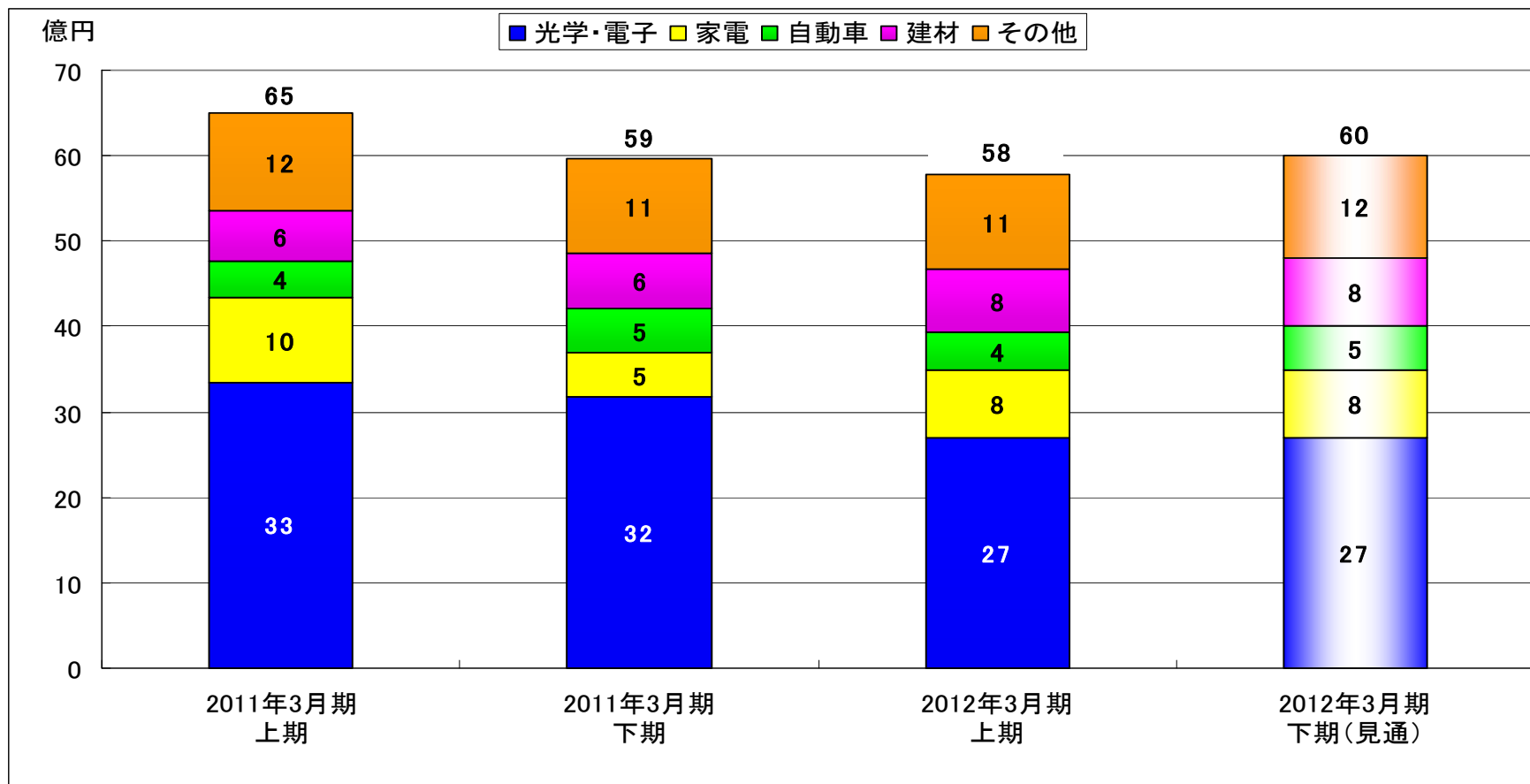
設備投資・減価償却費



説明内容

1. 2012年3月期 第2四半期連結決算
2. 2012年3月期 通期業績見通し
3. **商品ユニット別概要**
4. 新連結中期経営計画概要
5. 結び

商品ユニット別概要（粘着剤）



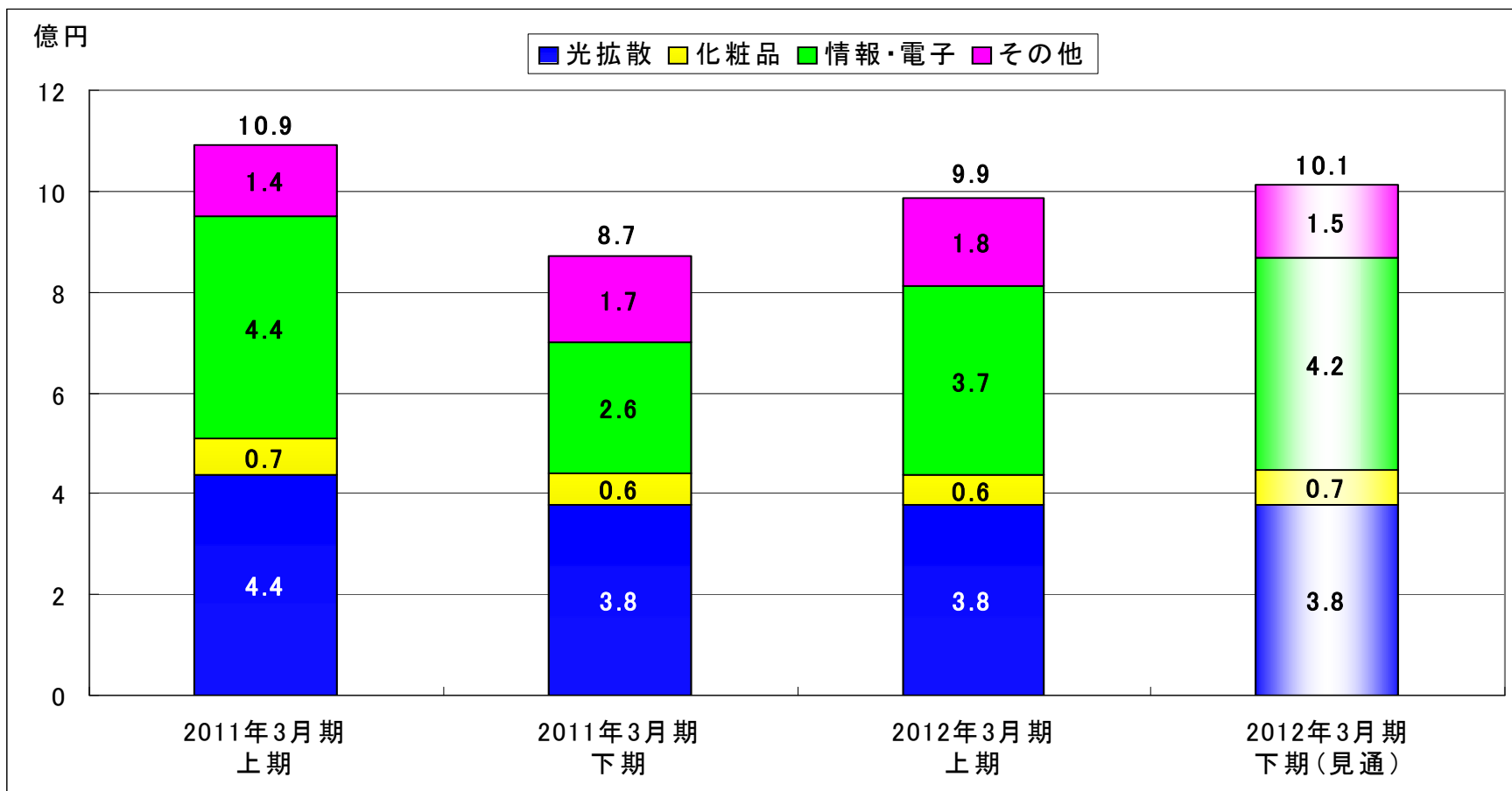
【2012年3月期上期実績】

- ・LCD用途の販売は、パネルメーカーの減産の影響から低調

【2012年3月期下期見通】

- ・LCD用途の販売は引き続き厳しい状況なるも、タッチパネル向等での販売拡大を図る
- ・家電、自動車、建材等での販売拡大を図る

商品ユニット別概要（微粉体）



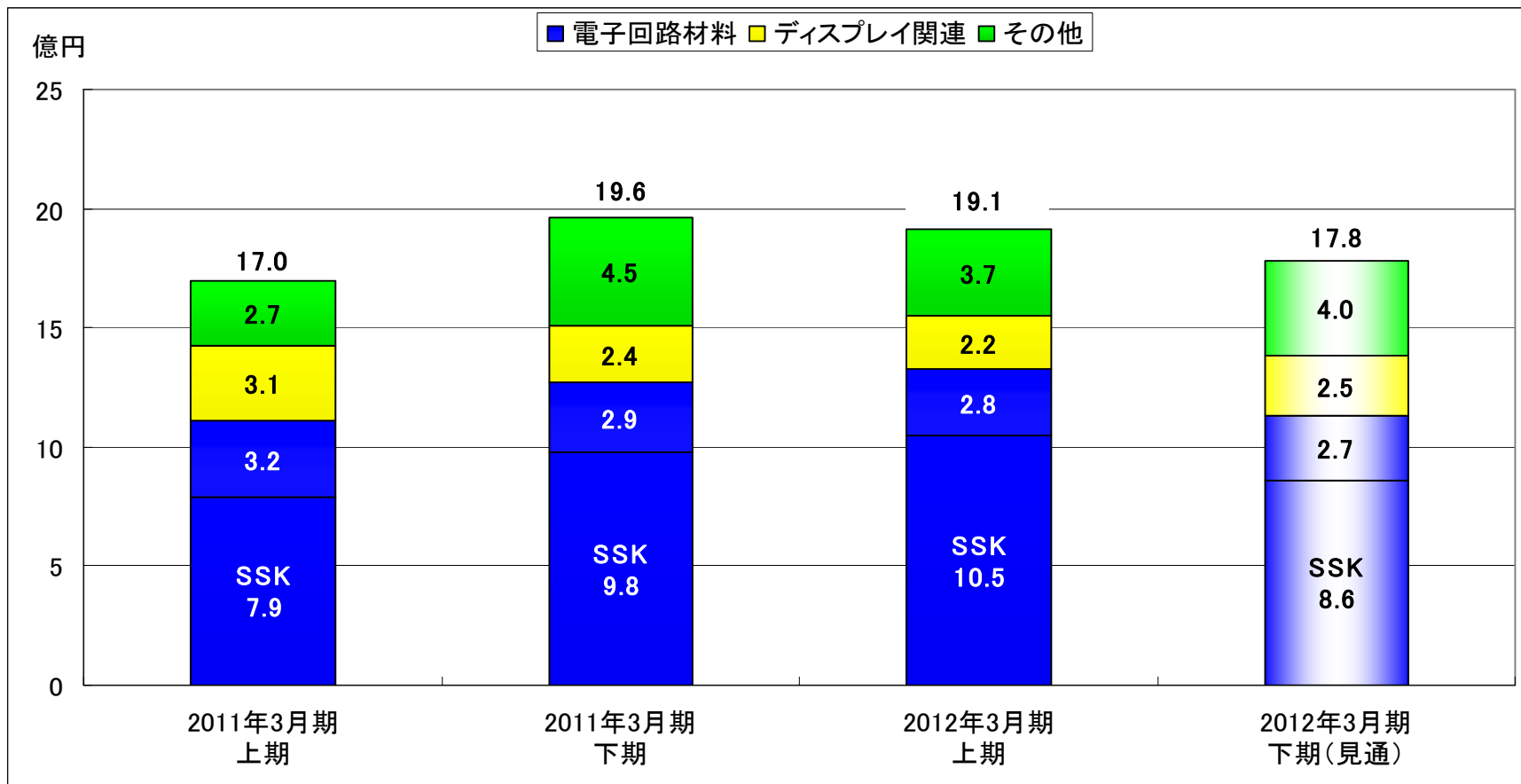
【2012年3月期上期実績】

- ・光拡散用途の販売は低調
- ・情報・電子用途の販売は回復傾向

【2012年3月期下期見通】

- ・光拡散用途の販売は低調
- ・情報・電子用途の販売拡大を図る

商品ユニット別概要（特殊機能材）



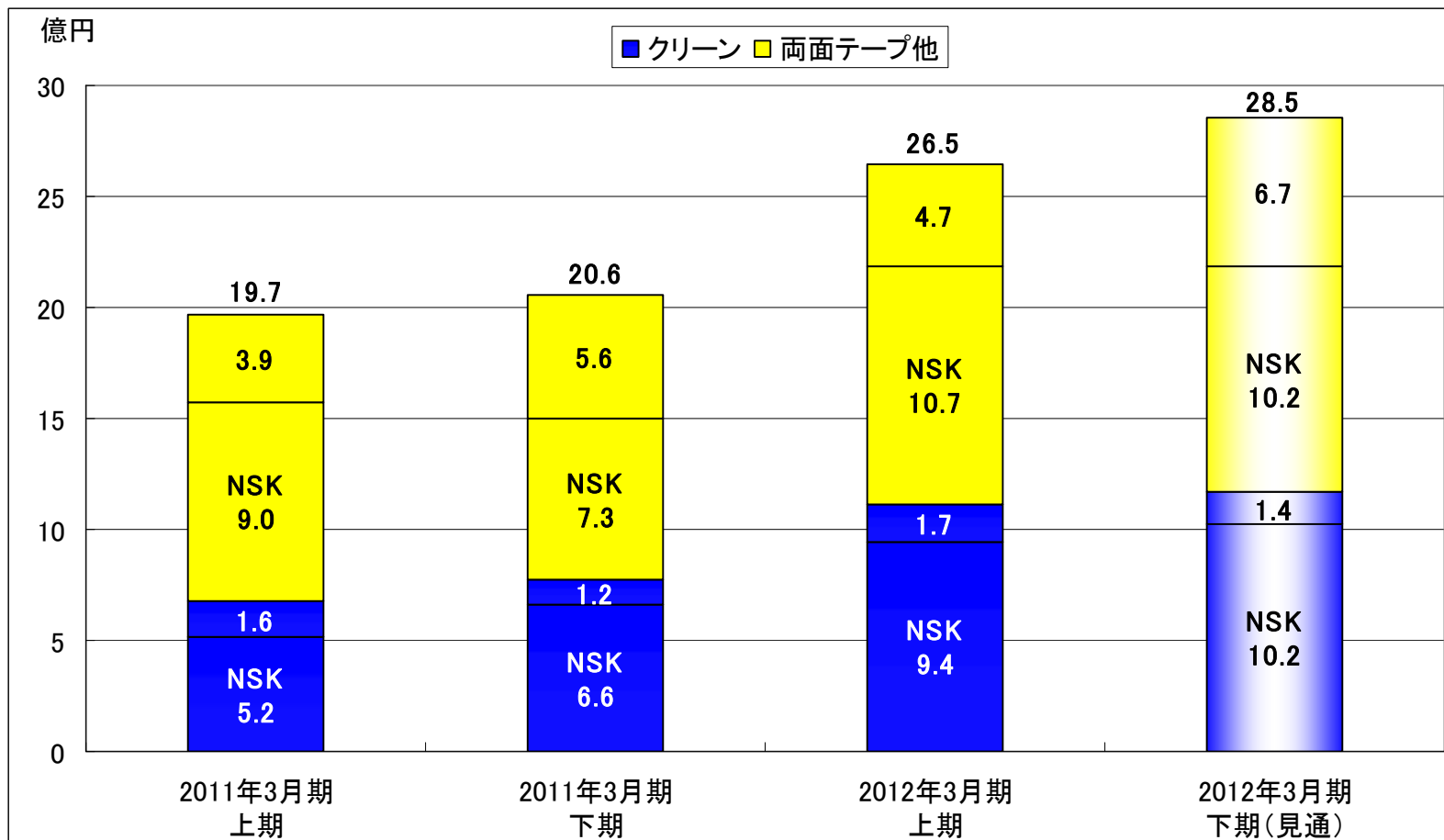
【2012年3月期上期実績】

- ・中国での電子回路材料用途の販売数量増
- ・その他(複写機関連)の販売堅調

【2012年3月期下期見通】

- ・電子回路材料用途、ディスプレイ関連用途の販売低調
- ・複写機関連および工業用材料等での販売拡大を図る

商品ユニット別概要（加工製品）



【2012年3月期上期実績】

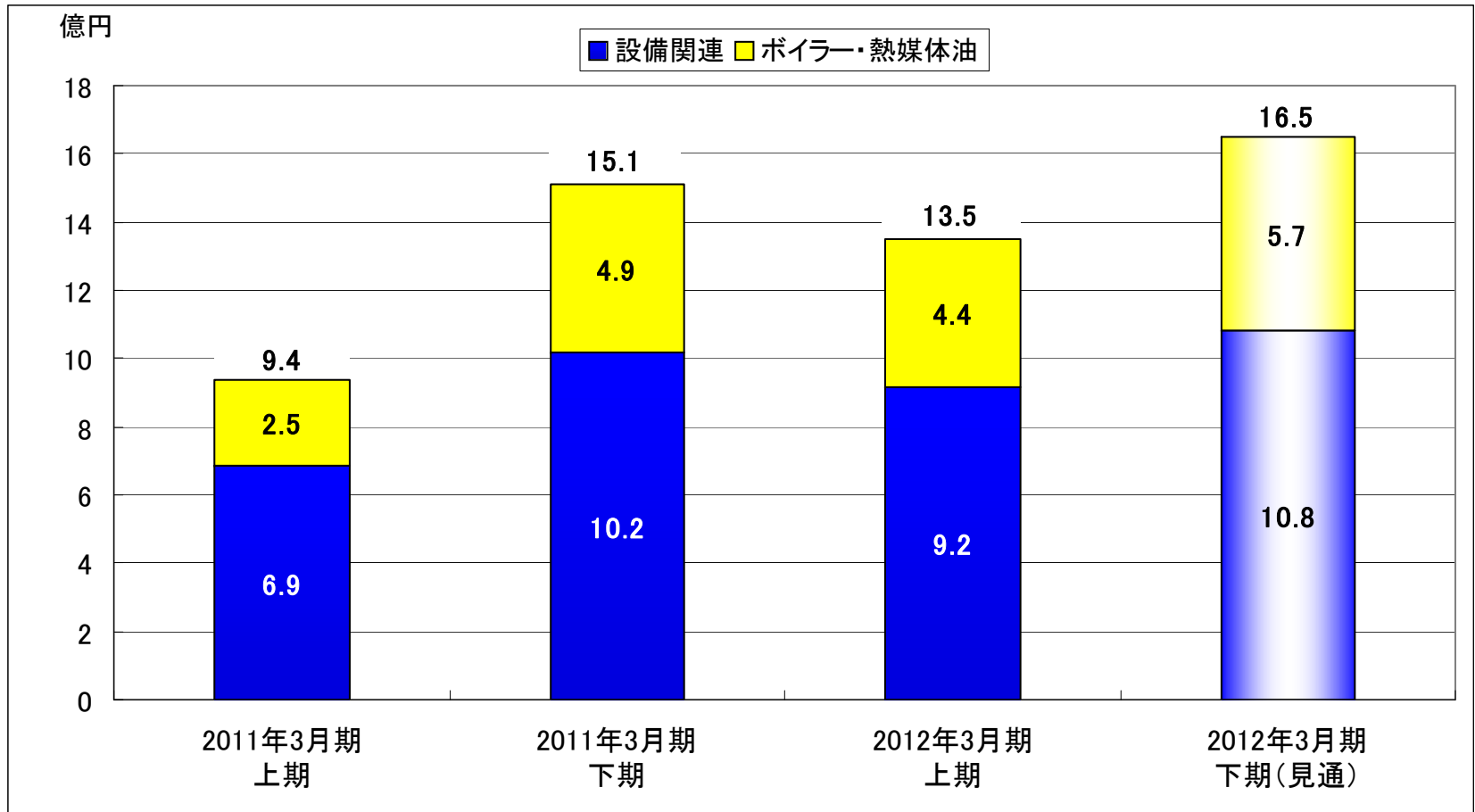
・中国市場におけるクリーン、両面テープの販売好調

【2012年3月期下期見通】

・中国市場の販売は概ね上期の水準で推移
 ・無溶剤テープの販売拡大を図る



商品ユニット別概要（装置システム）



【2012年3月期上期実績】

- ・工事完成高は前年同期から増加

【2012年3月期下期見通】

- ・引き続き厳しい事業環境の中、受注確保を図る

説明内容

1. 2012年3月期 第2四半期連結決算
2. 2012年3月期 通期業績見通し
3. 商品ユニット別概要
4. **新連結中期経営計画概要**
5. 結び

連結中期経営計画の概要

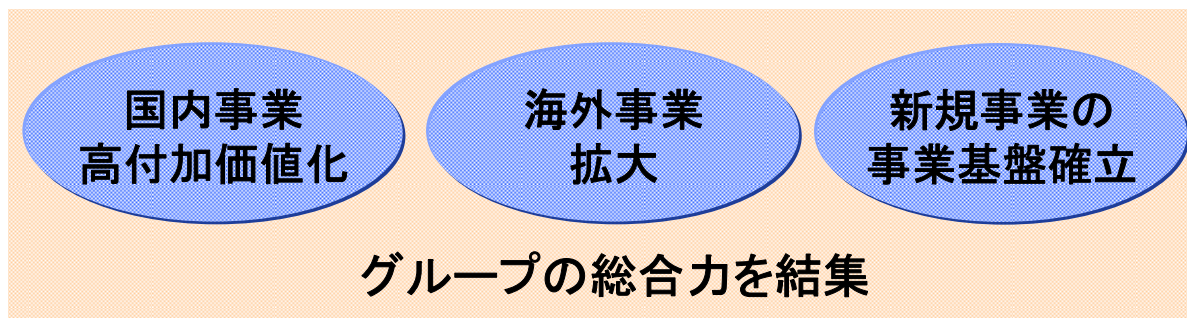
◆計画名称: CSS2014 (Challenge with SOKEN Spirit)

◆対象期間: 2012～2014年度

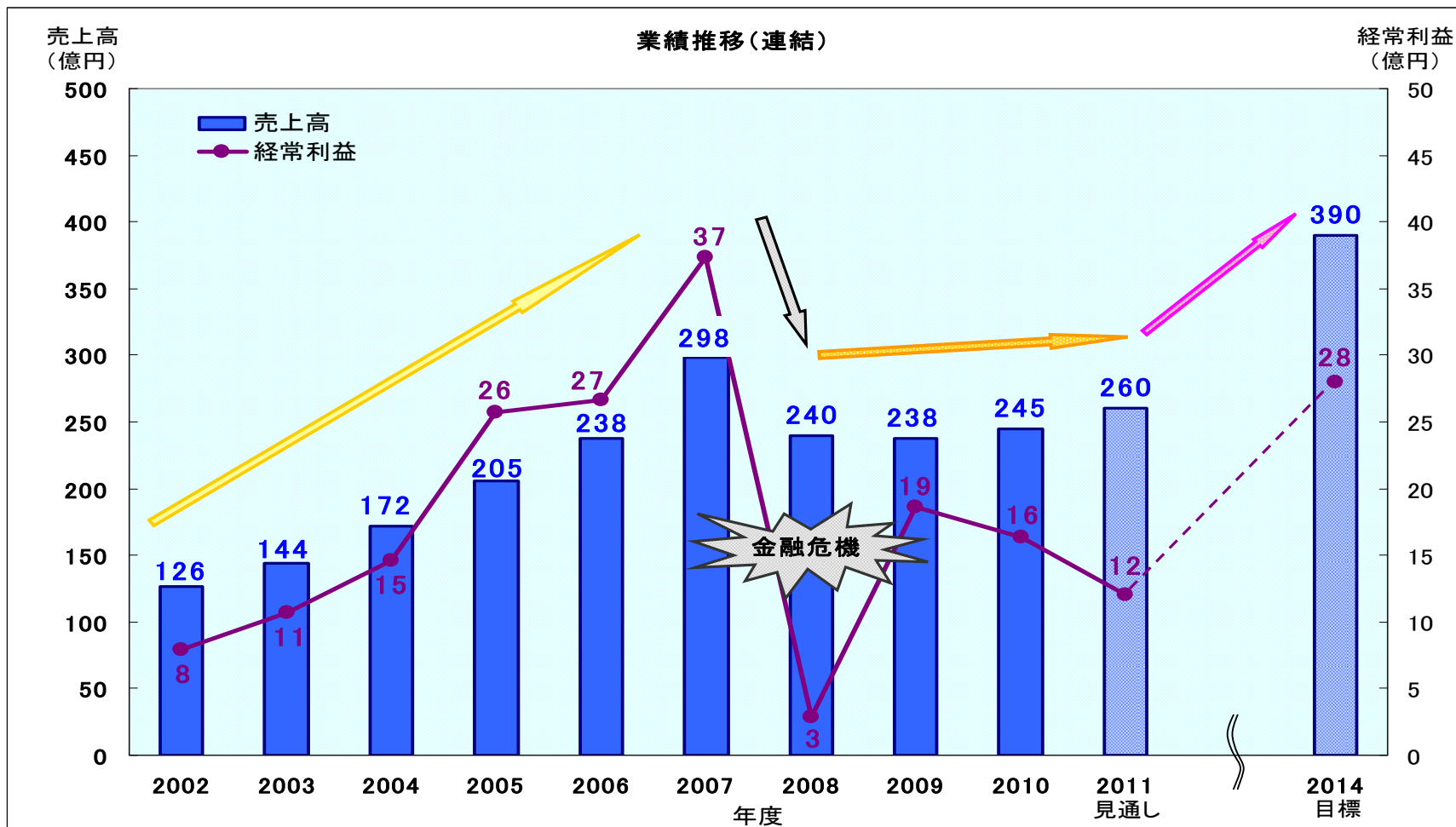
◆数値目標: 売上高 390億円
(2014年度) 経常利益 28億円

◆当社グループの目指す姿

『グループの総合力を結集し、アジア市場で存在感のある企業集団』



CSS2014策定の背景



これまでの取り組み

収益確保

• 生産効率向上



収率向上、溶剤回収

• 高付加価値製品上市



無溶剤型粘着テープ
高濃度型粘着剤

• 新規事業立ち上げ



ナノインプリント用
モールド上市

• 海外事業拡大



粘着剤・加工製品
製造・販売拠点(タイ)

粘着剤製造販売拠点
(中国・準備中)

加工製品製造拠点
(中国・準備中)

事業基盤強化

CSS2014のポイント

CSS2014のポイント

1. 事業基盤強化フェーズから再び成長フェーズへシフト
2. 海外市場での加工製品事業の拡大をグループ成長の原動力併せて、粘着剤に続く収益源の確保
⇒海外売上高比率50%(2014年度目標)
3. 中長期的なグループの成長を見据え、新規事業の事業基盤確立
4. 設備投資は、以下を重点に実施
海外:粘着剤、加工製品の生産能力増強 } 設備投資総額90億円
国内:新規事業、加工製品の生産能力増強 } (2012~2014年度)

これまで築いてきた発展基盤のより一層の強化・拡大

グループの更なる成長を目指す

国内既存事業

- 無溶剤型粘着テープ(放熱、防水)の販売拡大
✓LED-TV用、携帯電話用等
- 高濃度型粘着剤の販売拡大
✓LCD用、自動車・家電など一般用
- 電子材料分野での特殊機能材製品の開発・販売
- 生産工程の合理化によるコスト競争力の更なる強化

海外事業

- 加工製品のラインアップ拡充による販売拡大
 - ✓ 中国第2製造拠点の早期稼動
 - ✓ タイ拠点の販売拡大
- 中国でのFPD用途向け粘着剤の販売拡大
 - ✓ 粘着剤中国新会社の早期稼動

新規事業

- 量産化の体制と事業基盤の確立
 - ✓ ナノインプリント用モールド
 - ✓ 電子ペーパー用粒子
 - ✓ 有機太陽電池用材料

新規事業（ナノインプリント用フィルムモールド①）

ナノインプリント(NIP)用フィルムモールド

NIP技術とは

表面がナノサイズ(10億分の1m)の凹凸形状のモールド(成型用の型)を
押付け、樹脂等に形状を転写する微細加工技術

NIPの技術課題

電化製品などの量産時にはモールドが多数必要



モールド原盤は高価なため、原盤を多数複製(レプリカ)



ナノサイズの凹凸形状のモールド複製では、形状精度と量産方法が課題



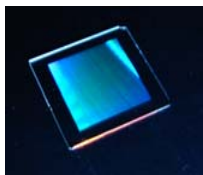
長年の樹脂開発力と加工技術により、高精度で量産可能な
NIP用レプリカフィルムモールドを開発

新規事業 (ナノインプリント用フィルムモード②)

当社事業

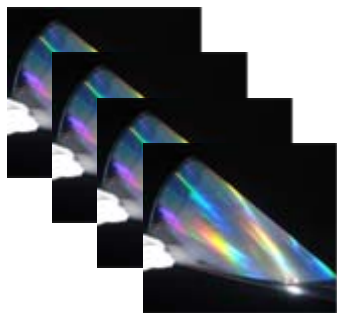
モード原盤

シリコン、石英製など

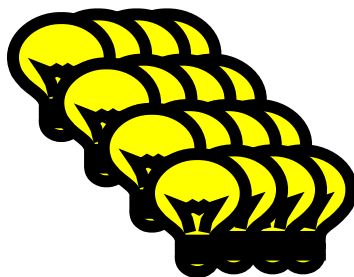


レプリカモード

モード原盤を複製した
当社フィルムモード

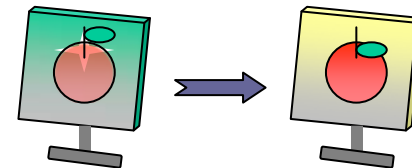


NIP加工された製品



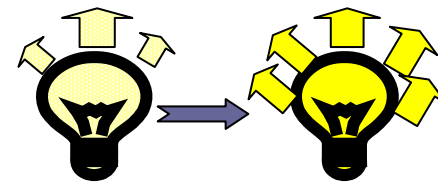
NIP加工の適用例

テレビ



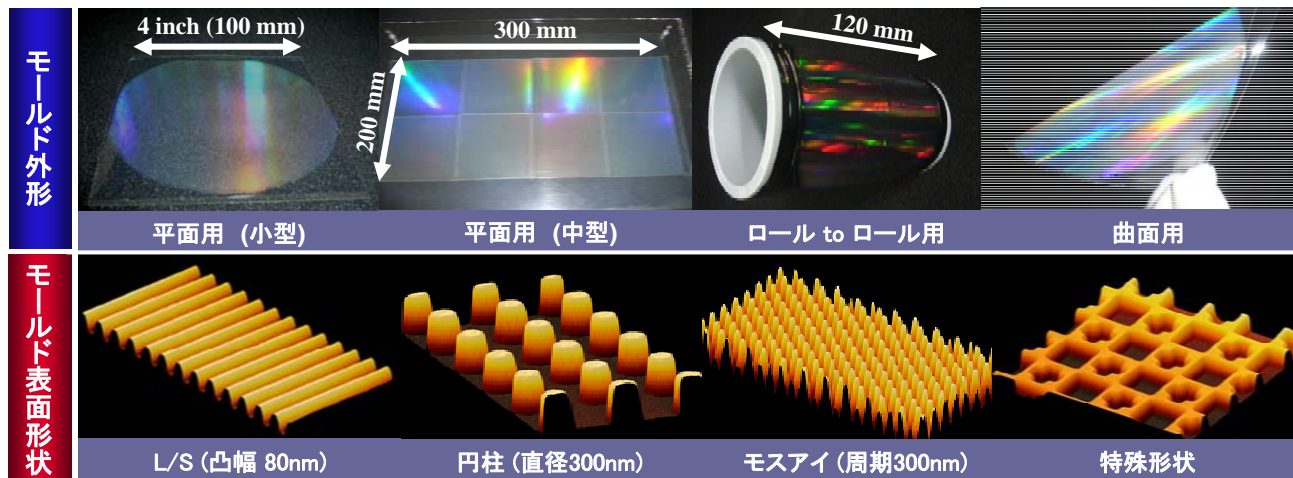
- ・光を無駄なく透過
→画面明るさ向上
- ・画面の映りこみを抑制
→画像が鮮明

LED照明



- ・光の取り出し効率向上
→明るさ向上

様々な外形・表面形状のレプリカモードを大量に複製可能



新規事業（電子ペーパー用粒子）

電子ペーパー用 2色粒子

2色粒子



直径0.07mm

用途

ポスター、電子看板、標識



書き換え



反転

新規事業（有機太陽電池用材料）

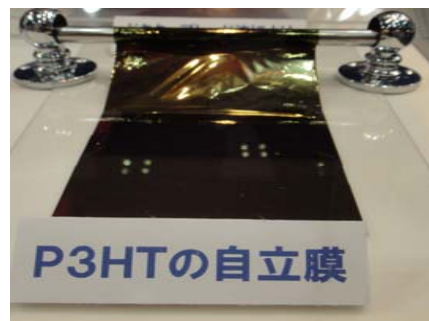
有機太陽電池用材料

○ 色素増感型(DSSC)や有機薄膜型太陽電池(OPV)用の材料開発

- ・有機増感色素 : 商品名「MKシリーズ」
 - ・導電性ポリマー:
 - ・有機半導体ポリマー:
- } 商品名「ベラゾール」



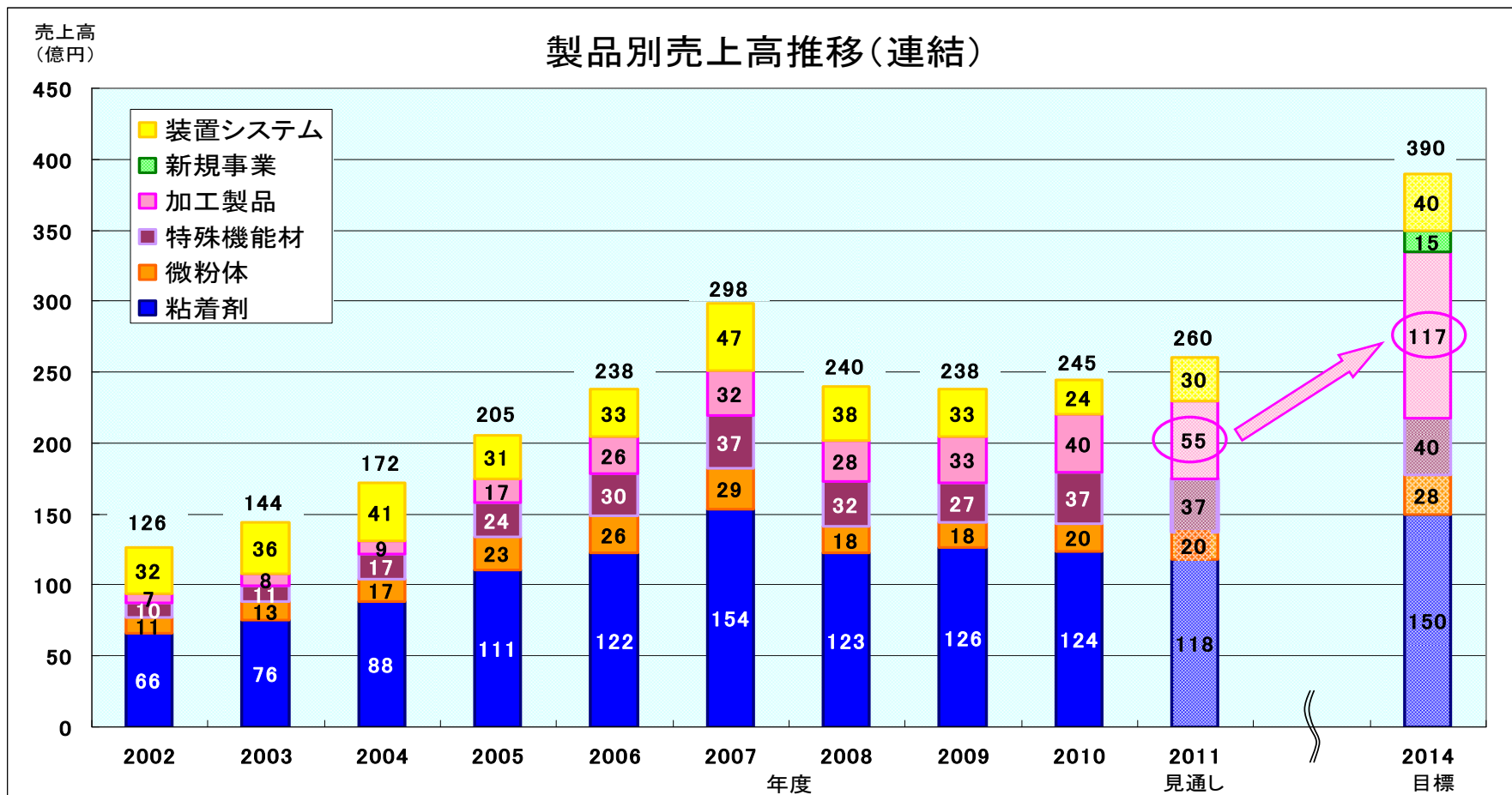
固体型DSSC



フィルム化できた
OPV用有機半導体

導電性ポリマー、有機半導体ポリマーは、
⇒有機TFT、有機LED、有機EL用材料、帯電防止用に用途展開

製品別売上高(目標)



説明内容

1. 2012年3月期 第2四半期連結決算
2. 2012年3月期 通期業績見通し
3. 商品ユニット別概要
4. 新連結中期経営計画
5. 結び

下期の取り組み

1. 今期の業績向上

- ①積極的な営業活動による販売拡大
- ②生産性向上による原価低減
- ③新製品の上市

2. 連結中期経営計画達成に向けた基盤強化

- ①中国事業拠点設立・建設の推進
- ②既存事業での新製品開発の促進
- ③新規事業の立ち上げ



足下の収益確保と更なる成長を目指す

参考資料

会社概要

- 会社名 綜研化学株式会社
- 創立 1948年9月2日
- 資本金 3,361百万円
- 株式公開 2001年4月
(JASDAQコード : 4972)
- 従業員数 単体 : 226名
(2011年9月末) 連結 : 967名
- グループ会社 国内 : 3社
海外 : 5社

経営理念

創業の精神

“技術を通して社会に貢献する”

経営理念

- 常に**誠実**であり、**創造と工夫に情熱と責任**を持つての挑戦
- 地球環境保全**の指向と社会に役立つ**革新的製品**の提供
- お客様の心からの満足**、**株主の方々の共感**、**社員の働く喜び**の実現

グループコンセプト

独創性ある研究開発・技術力により国内外に高機能・高品質のケミカルズを提供し、綜研化学が中核となってグループ企業の力を結集することで成長し続ける企業集団

当社の強み

コア技術

高分子合成技術

- ・ 分子設計
- ・ 粒子サイズコントロール
- ・ 無溶剤重合

重合装置技術

- ・ プラント設計
- ・ 大型翼攪拌装置
- ・ 熱媒体・熱媒ボイラー

機能発現・品質評価を追求する
研究開発力



装置・システム技術を生かした
生産技術力



機能・品質・低コストの徹底追求

グループ会社の所在地(国内・海外)



盤錦遼河綜研化学



綜研化学(蘇州)

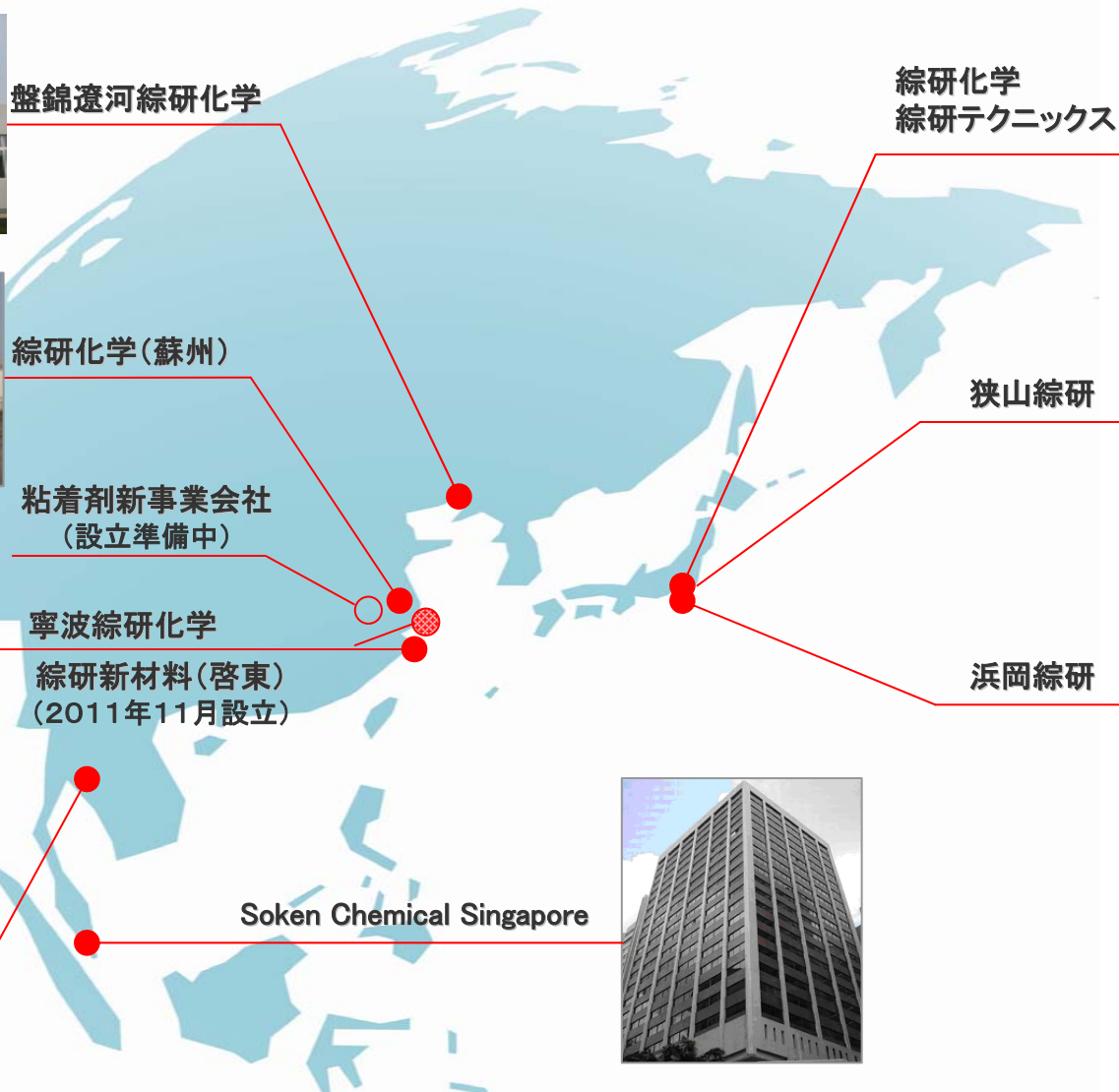


寧波綜研化学

綜研新材料(啓東)
(2011年11月設立)



Soken Chemical Asia



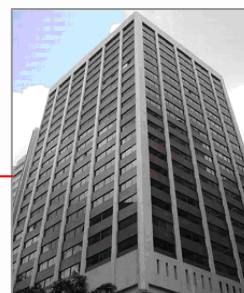
綜研化学
綜研テクニクス



狭山綜研



浜岡綜研



Soken Chemical Singapore

グループ会社（日本国内）

| 商品ユニット 会社名 | 出資比率 | 粘着剤 | 微粉体 | 特殊機能材 | 加工製品 | 装置システム |
|---------------|------|-----|-----|-------|------|--------|
| 綜研化学 | — | ● | ● | ● | ● | |
| 綜研テクニクス | 100 | | | | | ● |
| 浜岡綜研 | 100 | ● | ● | ● | | |
| 狭山綜研 | 100 | ● | ● | ● | | |

 連結子会社

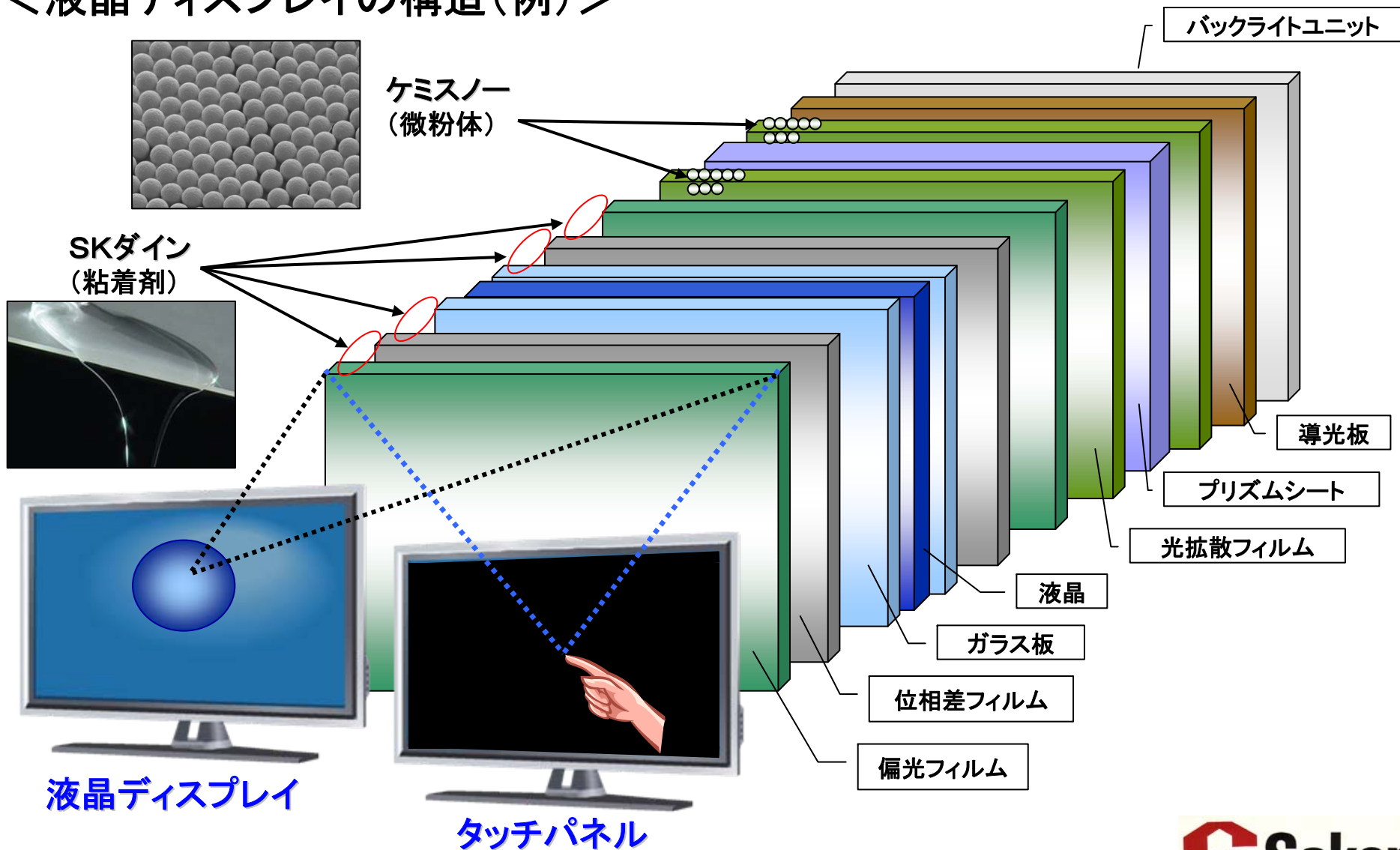
グループ会社(海外拠点)

| 会社名 \ 商品ユニット | 出資比率 | 粘着剤 | 微粉体 | 特殊機能材 | 加工製品 | 装置システム |
|-----------------|------|-----|-----|-------|------|--------|
| 綜研化学(蘇州)(SSK) | 100 | | ● | ● | | |
| 寧波綜研化学(NSK) | 70 | ● | | | ● | |
| 盤錦遼河綜研(LSK) | 45 | | | | | ● |
| 綜研化学シンガポール(SCS) | 100 | ● | | | ● | |
| 綜研化学アジア(SCAsia) | 100 | ● | | | ● | |

連結子会社
 持分法適用会社

粘着剤・微粉体製品の使用例

<液晶ディスプレイの構造(例)>



高付加価値製品

無溶剤型粘着テープ

特長

- ・ 環境負荷の高い有機溶剤を使用せず生産可能
- ・ 肉厚なテープの製造が可能(1mm厚程度)

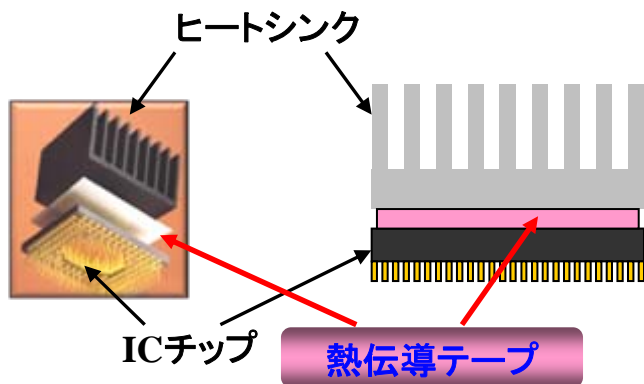
用途

- ・ 携帯電話用(防水)
- ・ 電子基板用(放熱)
- ・ LED-TV用(放熱)

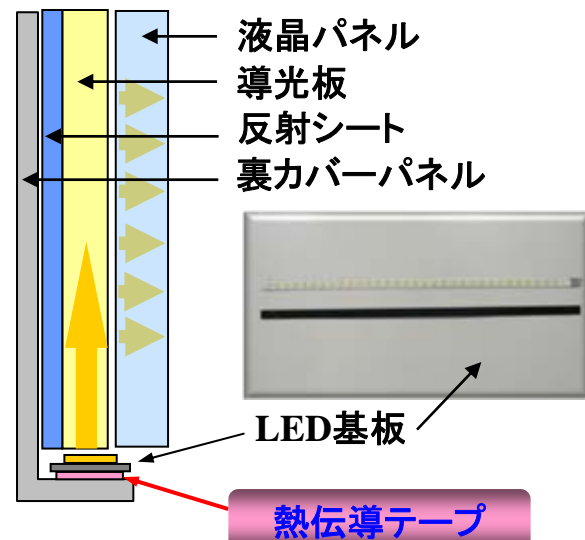
熱伝導テープ



使用例(ICチップ放熱用)



使用例(LED放熱用)



高濃度型粘着剤

特長

- ・ 有効樹脂成分を高濃度化し、有機溶剤使用量を削減

用途

- ・ 液晶ディスプレイのフィルム貼り合せ等

ご注意

本資料中の予想は、決算発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る決算発表日現在における仮定を前提としているため、実際の業績は、今後の種々の要因によって異なる結果となる可能性があります。